

★ 市有財産の現在高（令和5年9月末現在） ★

市の主な資産には、土地、建物、基金などがあります。

基金とは、市が持っている貯金のようなもので、社会情勢の急激な変化などによる大幅な歳入減や不測の財政需要に柔軟に対応するために、また、施設の整備など、多くの費用が必要となる特定の目的のために積み立てているものです。支払いの集中などにより、一時的な資金不足に対応するため、基金から繰り替えて運用することもあります。

基金の中でも、財政調整基金は、決算剰余金が多いときは積み立てて、財源が不足したときには取り崩して運用するといった年度間調整の役割を果たしているほか、災害など突発的な経費にも充てることとしています。

種 別		現在高(面積・金額)	対前年同期比	
土	地	198万1375㎡	△578㎡	
建	物	32万1274㎡	+97㎡	
地	役 権	2665㎡	±0㎡	
有	価 証 券	1275万円	±0円	
出	資 に よ る 権 利	1億1558万円	±0円	
債	権	197万円	△113万円	
基金（一般会計）	財政調整基金（証券含む）		55億926万円 +5億3227万円	
	公共施設整備基金		2億4920万円 +2837万円	
	職員退職給与準備基金		2億2472万円 +3566万円	
	文化振興基金		6187万円 △115万円	
	みどり基金		1082万円 △90万円	
	地下水汚染対策基金		149万円 +42万円	
	スポーツ振興基金		243万円 △11万円	
	住宅新築等資金借入金償還準備基金		578万円 △300万円	
	ふるさと基金		5億4968万円 +6016万円	
	カルチャーパーク基金		273万円 +24万円	
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金		3億570万円 △2905万円	
	土地開発基金	現金	2億1201万円	△1876万円
		土地	1346㎡	+127㎡

※財政調整基金は、令和5年度末までに約18億円を取り崩す見込み